



高校生起業家育てて

徳島市 教員対象に講演会

一人で生きていく時代になり、未来は自分で開くこと

いうことを教えてほしい」と強調した。

講演会は、本年度に城西、徳島商高など六校で取り組んでいる高校生起業家教育推進事業の一環。

学力向上へ 課題話し合う

や課題のほか、来年度の研究計画などを話し合った。

徳島市で推進委会

会合には、文部科学省

徳島県基礎学力定着化推進委員会・学力向上推進協議会（世羅博昭委員長、五十一人）の第二回

の学力向上フロンティアスクール、学習指導力ウ

合会が十八日、徳島市内の県教育研修センターで

習チューター（指導補助者）事業に指定されている小中高校四十七校の代

表者や県教委担当者ら約

六十人を前に話した。

徳島県内の学校で起業家教育を推進することを目的とした講演会（県教委主催）が十八日、徳島市内のホテルクレメント徳島であった。海南町出身で起業体験プログラムを企画実施する日本テクノロジーズベンチャーパートナーズの村口和孝社長が小中高校の教

校教育について「未来の事業に投資する重要性を教えてほしい」と指摘。「会社運営をまねたフリーマーケットなどの体験学習に積極的に取り組んでほしい。心配する大人の予想に反して、運営をうまくやるはずだ」と強調した。

現実のベンチャー成功の秘けつとして「日本人は本質的に起業家精神を

持っている。組織より個

村口社長は、現在の学

ベンチャー事業の成功の秘けつを語る

村口社長はホテルクレメント徳島